

# あいな 里山公園情報

～国営明石海峡公園神戸地区だより～

## トピックス

- 第10回 あいな里山まつり 開催
- 里山管理技術者 認定講座開催中
- UPPフェスタ2008 開催
- お知らせ

## 冬のあいさつ

季節感を感じられなくなったといわれる時代ですが、あいな里山では季節の移ろいを肌で感じられます。アベマキ、コナラ、クヌギが綺麗に色づき、虫の種類や鳥のさえずりも変わってきました。

今年は、イノシシによる耕作地への被害が甚大でしたが、この公園の理念である「自然と人との共生」は本当に深いテーマだと改めて思う今日この頃です！

## 製作・発行

国営明石海峡公園事務所 神戸地区現場事務所  
〒651-1104 神戸市北区山田町藍那字伝庫14  
TEL(078)593-3943 FAX(078)593-3944  
aina@joy.ocn.ne.jp  
<http://www.kkr.mlit.go.jp/akashi/>

## UUPフェスタ 2008 ～ユニセフパークで学ぶ！つくる！～

平成20年11月29日黄色に染まった栗林で「UUPフェスタ2008」が開催されました。たくさんのお子様たちがあつまり、青空教室で世界のお子様たちの現状を学んでもらったり、水くみの疑似体験や公園の園路づくり（平板づくり）などのプログラムをおこないました。



**1時間目 水くみ体験**  
日本では、蛇口をひねれば簡単に水がでてきます。当たり前のようにですが、世界の中には数キロ離れた場所まで水をくみにいく子どもたちがいまいます。  
その疑似体験として、園内を流れる木見川から「一日に必要な水」あるいは「運べるだけの水」をくみ、高低差のある道を学生のフアシリテーターがサポートしながら運びました。水の大切さや世界の子どもたちの現状が体験できようです。



**2時間目 平板づくり**  
子どもたちによる公園づくりのプログラムとして、園路の平板づくりをしました。ブロックにモルタルを流し、平らにして、子どもたちが思い思いの模様を描きました。この平板は園路の一部として使用されることとなります。



**お昼休み みんなで昼食**  
昼食は、NPO法人あいな育みの会が、園内で収穫したお米と野菜で料理した、炊きたてごはん、みそ汁、漬け物をみんなでお楽しみしました。

## 公園事務所移転のお知らせ

国営明石海峡公園事務所は、平成20年12月22日より神戸地方合同庁舎にて業務を行うことになりました。

— 移転先 —

住所：〒650-0024 神戸市中央区海岸通29番地  
神戸地方合同庁舎7階  
TEL：078-392-2992  
FAX：078-392-2995

次回の発行は春上旬頃の予定です



## アクションリサーチ ミニイベントのお知らせ

### 竹灯明台づくり

～阪神・淡路大震災つどい1.17の準備プログラム～

開催日時：平成21年1月11日（日）10:00～14:30

集合：神戸電鉄藍那駅 9:30  
内容：震災祈念行事に使用する竹灯明台をつくりまします  
定員：40名  
参加費：無料（昼食は御持参下さい、汁物は提供します）  
持ち物：軍手、帽子、タオル、飲み物

☆申し込み☆ 代表者氏名・年齢・住所・電話番号、他参加者氏名・年齢を下記連絡先に1月6日（火）までにお送り下さい  
☆連絡先☆ TEL&FAX 078-593-3960  
E-mail aina@toyama@gmail.com  
☆問合せ☆ アクションリサーチ事務局  
TEL:078-593-3960（月・木・金10:00～15:00）



竹細工づくり

茅編み体験

収穫体験

白炭窯出し体験

## 第10回 あいな里山まつり Photograph



パネル展示

特産品販売

活動団体の出店

あいな亭で

## 里山管理技術者認定講座開催中

藍那地区の里山の特性や道具の使用方法などを学ぶ「里山管理技術者認定講座」第2～8回が10、11月と開催されました。毎年、夏が近づくにつれて草に覆われてしまう里山の環境を管理するための草地管理を中心とした講習でした。また、公園として安全確保が最優先されるため、安全管理については重点的に講習が行われています。



第2・3回  
H20.10.18  
環境管理(草地)  
草地技能(手工具)



第4・5回  
H20.11.2  
草地技能(動力)第1回  
安全管理



第6回  
H20.11.3  
草地技能(動力)第2回



第7・8回  
H20.11.22  
樹林技能(手工具)第1回  
環境管理(樹林)

## 第10回 あいな里山まつり 開催

2008.11.16(SUN)



平成11年(1999年)に「あいな里山づくりプロジェクト」  
として始まった市民参加型のイベントも  
今年で10回目を迎えました

市民の呼びかけで設立した実行委員会と公園事務所主催のもと、11月16日(日)に開催されました

この日は朝からあいにくの雨模様：霧につつまれた「あいな里山公園」午前の人出はまばらでしたが、天候が回復するにつれ、人も徐々に集まりはじめました。  
昨年度完成した「あいな亭・食堂棟」周辺をメイン会場に、藍那で収穫した作物を使ったあいな里山公園ならではの模擬店が軒を連ね、どの出店も大盛況でした。  
あいな亭では、市民活動団体によるワークショップが行



霧につつまれたメイン会場 あいな亭



ザリガニ釣り



竹トンボ

われ、子どもたちで賑わいました。食堂棟は、食事をするスペースとして一般開放された厨房では「そば打ち」が行われるなど多くの人で賑わいました。  
午後からは天候が回復し、野外イベントが各地で行われ子どもたちに人気を集めたのは「ザリガニ釣り」と「竹トンボ」でした。どのイベントも、子どもたちよりむしろ大人が夢中になっているようでした。

耕作楽園では、ダイコンやサトイモの収穫体験が行われ小さなお子さんも参加でき、家族で楽しめるイベントとなりました。  
長屋門では、活動団体のパネル展示や竹細工、茅編み体験。炭窯では、白炭窯出し体験やむかごピザの販売が行われるなど、整備の進んだ「棚田ゾーン」のフィールドをフルに活用し、盛りだくさんのプログラムとなりました。



一般開放した食堂棟内

11月16日(日)に第10回あいな里山まつり「里山であそぼう」が開かれました。当日はあいにく小雨が降る中でしたが、約二百人の方の来場のもと、日ごろあいなで行っている活動の実体験プログラムを中心に模擬店やパネル展示を行いました。雨で参加者が少ない中でしたが、日ごろの私たちの活動を理解していただき、楽しい一日となったと思います。参加していただいた市民の方々、有難うございました。準備いただいた参画団体や公園関係者の皆様、ご苦労様でした。来年もいっそう楽しいものとなりますよう活動の輪を広げて行きましょう。



開会宣言  
(左)小島事務所長 (右)秦委員長

第10回あいな里山まつり  
実行委員会  
実行委員長 秦 敬